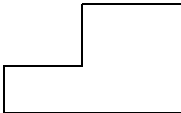
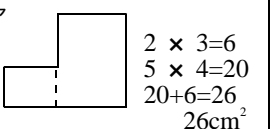
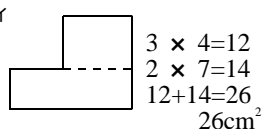
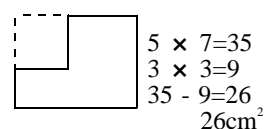



5 本時の学習指導 (A案)

- (1) 目標
 複合図形の面積を求めるために、いろいろな解決方法を考えようとして、友達と自分の考えとの共通点を見つけ出し、共有することができる。
 複合図形の面積は、いくつかの長方形に分けたり、大きな長方形から小さな長方形を切り取ったりすることで求められることに気づき、長方形や正方形の面積の公式を使って求めることができる。
- (2) 本時の学習指導過程

学習内容および学習活動	児童の意識の流れ	指導上の留意点・教師の支援と評価
<p>1. フラッシュカードで、長方形や正方形の面積の公式を使って求めよう。</p> <p>2. 次の図のような形の面積を求めよう。</p> <p>図のような形の面積を求めよう (教科書 p 67 の図形)</p>  <p>(辺の長さは図示しない)</p> <p>公式はそのまま使えない</p> <p>方眼のマスの数を読めばできる</p> <p>公式をうまく使って上の図形の面積を計算でもとめよう</p>	<p>長方形や正方形の面積は公式を使えばすぐに求めることができる</p> <p>公式はそのまま使えない</p> <p>方眼のマスの数を読めばできる</p> <p>公式をうまく使って上の図形の面積を計算でもとめよう</p>	<p>これまで学習してきた基本図形の面積の公式を思い出させ、長方形や正方形は2辺の長さが分かれば求められたことを確認する。</p> <p>(評) 意欲をもって課題に取り組もうとしているが。</p> <p>図形が大きくなれば、辺の長さも長くなり、マスを数えるのは効率が悪くことに気づかせる。</p> <p>(評) どの辺の長さを測ればよいかを、求め方に応じて見通しをもてたか。</p>
<p>課題を解決する。</p> <p>一つの方法で求めたら、他の方法はないか考える。</p> <p>3. それぞれの考えを発表する。</p> <p>解決の方法を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 式の説明をする。 自分の方法と比較する。 <p>4. 練習問題を解く。</p> <p>5. 学習のまとめをする。</p>	<p>ア</p>  <p>$2 \times 3 = 6$ $5 \times 4 = 20$ $20 + 6 = 26$ 26cm^2</p> <p>イ</p>  <p>$3 \times 4 = 12$ $2 \times 7 = 14$ $12 + 14 = 26$ 26cm^2</p> <p>ウ</p>  <p>$5 \times 7 = 35$ $3 \times 3 = 9$ $35 - 9 = 26$ 26cm^2</p> <p>いくつかの長方形に分けてそれをたして考える</p> <p>大きい長方形から、付け加えた正方形を引く</p> <p>どれも、公式にあてはめて求めることができる 4つの辺の長さを測るとよい</p> <p>次の図形の面積をいろいろな考え方で求めよう (教科書 p 67 の図形)</p>  <p>2つに分ける方が簡単だ</p> <p>付け加えて引く方が簡単だ</p> <p>複雑な形でも、今までの公式を使えば面積を求めることができるんだ</p>	<p>速くできた児童には、他の方法を考えさせる。 3分割を考える児童には、2分割とどちらが簡単に気づかせる。 児童の反応を見て、ウの方法に気づいていない場合には、教師の側からは説明しない。 【指導案Bに変更】 補助線を引くと分かりやすいことを机間指導で気づかせる。 どの辺を測って面積を求めたかを、図の中にしるしを付けさせる。 (評) 必要な長さを実際に測って、面積を計算できたか。 分割法のアやイから取り上げる。 式と図を対応させて説明させる。 どの方法も、4つの辺を測って求めたことに気づかせる。</p> <p>練習問題を通して、その図形の面積を求める、より簡単な方法を選ぶことに気づかせる。 (評) 答えが出たら、他の方法も検討して、よりよい方法に気付くことができたか。</p> <p>図形の形に応じて、2つに分ける方法か、付け加えて引く方法を選ぶとよいことに気づかせる。</p> <p>複雑な形でも、既習の長方形や正方形の面積の公式を使って面積を求めることに気づかせる。</p>

5 本時の学習指導 (B案)

- (1) 目標
 複合図形の面積を求めるために、いろいろな解決方法を考えようとして、友達と自分の考えとの共通点を見つけ出したりしようすることができる。
 複合図形の面積は、いくつかの長方形に分けたり、大きな長方形から小さな長方形を切り取ったりすることで求められることに気づき、長方形や正方形の面積の公式を使って求めることができる。
- (2) 本時の学習指導過程

学習内容および学習活動	児童の意識の流れ	指導上の留意点・教師の支援と評価
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">公式をうまく使って上の図形の面積を計算でもとめよう</div>	
<p>課題を解決する。</p> <p>一つの方法で求めたら、他の方法はないか考える。</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>ア</p> <p>$2 \times 3 = 6$ $5 \times 4 = 20$ $20 + 6 = 26$ 26cm^2</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>イ</p> <p>$3 \times 4 = 12$ $2 \times 7 = 14$ $12 + 14 = 26$ 26cm^2</p> </div> </div>	<p>(評)どの辺の長さを測ればよいかを、求め方に応じて見通しをもてたか。 早くできた児童には、他の方法を考えさせる。どの辺をはかって面積を求めたかを、図の中にしるしを付けさせる。 補助線を引くと分かりやすいことを机間指導で気づかせる。 どの辺をはかって面積を求めたかを、図の中にしるしを付けさせる。</p>
<p>3. それぞれの考えを発表する。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">どれも、公式にあてはめて求めることができる 4つの辺を測るとよい</div>	<p>(評)必要な長さを実際に測って、面積を計算できたか。 分割法のアかイから取り上げる。 どの方法も、4つの辺を測って求めたことに気づかせる。</p>
<p>4. 練習問題をやる。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">次の図形の面積をいろいろな考え方で求めましょう。</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>ア</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>イ</p> </div> </div>	<p>イの図形を長方形に分割すると、3つになることから、2つにすることはできないかと考えさせ、補充引き去りの方法に気づかせる。</p> <p>練習問題を通して、その図形の面積を求める、より簡単な方法を選ぶことに気づかせる。</p>
<p>5. 学習のまとめをする。</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>上の図形と同じように2つに考えると、求められる</p> <p>付け加えて引くと3つに分かれる</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>上の図形と同じように考えると3つに分かれるから、付け加えて引くとよさそうだ</p> <p>⇒</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto; text-align: center;">式が簡単になる方法を選ぶといいんだ</div>	<p>(評) 答えが出たら、他の方法も検討して、よりよい方法に気付くことができたか。</p> <p>上のL字型はどちらの方法をとってもできるが、の方法は、どちらか一方の考え方がよいことに気づかせる。 上のL字型の問題 イと同様に付け加えて引く方法にも気づかせる。</p> <p>図形の形に応じて、2つに分ける方法を選ぶ方法をするとういことに気づかせる。</p>